

5/10までの学習について《3年生》

家庭で学習をするための目安をまとめました。学習記録表を活用するなどして、しっかりと取り組んでください。

提出の指示があるものは、指定された日に提出をしてください。指示がなければ、提出の必要はありません。課題や別紙で掲載している確認テストやプリント資料は、特別指示がなければ、ダウンロード・プリントアウトしたものにやっても、ノート（ルーズリーフ）にやっても、直接問題集などに書き込んでもかまいません。

国 語	別資料参照
地理歴史	別資料参照
数 学	<p>特別：「3TRIAL 数学 I+A」数学 I の範囲の、下記の問題に取り組み、答え合わせもする。数学応用演習選択者は、休校明けの最初の数学応用演習の授業で提出すること。（数学応用演習未選択者は提出しなくてよい。）</p> <p>問題番号 23 30 31 33 36 37 55 58 60 61 69 74 75 81 90 94 99 103 104 105 118 130 134 144 147 149 151 153 156 158 165 166 169 174 186 189 191 193 194 201</p> <p>人文：別紙の「数学基礎演習 休校中の課題」に取り組み、答え合わせもする。（提出しなくてよい。）</p> <p>理数Ⅲα教科書（数Ⅲが受験にいる生徒）：以下の①および②に取り組む。 ①微分計算確認テスト（別紙）に取り組み、休校明け最初の数Ⅲイの授業で提出すること。（印刷せずにノート等に取り組んでもよい。） ②指定範囲内の練習問題を、イ、ロそれぞれ別のノート等に解き、休校明け最初の授業で提出すること。（解答は別紙参照。イの範囲は授業動画があります。動画をみってから練習問題に取り組むとよい。）</p> <p style="text-align: center;">数Ⅲイ：教科書 p. 164～178 / 数Ⅲロ：教科書 p. 6～22</p> <p>理数Ⅲβ問題集（数Ⅲが受験にいない生徒）：別紙の問題をノートに解き、休校明け最初の数学Ⅲの授業で提出すること。</p>

理 科	<p>人文</p> <p>教養生物・生物基礎演習： ①『リードLight生物基礎』：p7～23の基本問題1～21をノート（ルーズリーフ）に解く（前回の学習の目安で、すでに解いている部分ももう一度）。 ②HPにアップされる生物基礎確認テスト（別紙）に取り組む。 <①、②とも提出の必要はありません></p> <p>教養化学：教科書P121～127化学反応式の量的関係 リードLight例題15～17、問題78～88 HP上に確認テストをまた上げるのでそれに向けて学習しておくこと。 <提出の必要なし></p> <p>理系</p> <p>生物：①HPにアップされる理数生物（体細胞分裂の確認）（別紙）に取り組む。 別紙をプリントアウトしたもの、ノート（ルーズリーフ）に枠を自分で書いて取り組んだもの、どちらにやってもよい。 ※体細胞分裂に関しては生物基礎で学習済みの範囲なので、授業再開後理解しているものとして進めます。よく復習しておいてください。 ②『リードLight生物基礎』 p7～23の基本問題1～21をノート（ルーズリーフ）に解きHPにアップされる生物基礎確認テスト（別紙）に取り組む。 ③生物の教科書 p 376～452を読む。（特に「生物」で受験を考えている人はぜひ読みましょう。質問等がある人は、休校明けでよい。 <①は休校明け最初の授業で提出、②と③は提出の必要なし></p> <p>物理：①HPにアップされる1、2年の学習内容のチェックテストに取り組む。 ②物理基礎もしくは物理の教科書を用いて「オームの法則」について予習をする。 その後、HPにアップされるチェックテストに取り組む。 <①、②ともに提出の必要なし></p> <p>化学：化学基礎の復習として、酸・塩基、酸化・還元をできるようにしておく。 教科書P134～205の例題と演習問題。 HP上のチェックテストや動画を活用すること。 また、基礎ではなく、化学を受験で使用する生徒は、無機化学プリント0～4に新たに購入した化学の教科書などを参考に取り組むこと。（後日業後補習などで補足説明をするので、無理して全て埋めなくてもよい） ※例年、無機化学は授業で扱うことのできない範囲ですので、受験で使用するなら今のうちに学習しておく。</p>
	英 語

【 3年生 国語 】

期間：4/20～5/10

	内容（課題）	提出・確認テストの有無
現代文B 「全員」	[前回からの継続] 教科書「現代文B」の小説「濃紺」(P120～)と評論「『である』ことと『する』こと」(P216～)を読み、要旨をまとめる	提出の必要はないが、文章(物語・評論)を読むことに慣れ親しんでおく
	[新規] 教科書「現代文B」中の評論「権力とは何か」(P404～412)を読み、以下の課題に取り組む ・各ページ下段、左端くゝ内の語句の意味を調べる ・各ページ下段、1～8の指示語の問題に解答する ・P412の○理解(1)～(4)に解答する	ノートやルーズリーフに書き込み、学校再開後に提出する
古典演習 「人文・理科の選択」	[前回からの継続] 文法の教科書「体系古典文法」のP78(助動詞)までにあるすべての[基本問題]を解く(知識が定着するまで何度も!)	学校再開後に折を見て確認テストを実施する
	[新規] ホームページ上の〈3年生専用ページ〉・〈各教科より〉・【国語】にある「古典」の課題に取り組む(詳細は課題に記載あり)	ノートやルーズリーフに書き込み、学校再開後に提出する ※左記の課題はプリントアウトを想定したのではなく、画面で確認しながら、ノートなどに書き込めばよい
「特別・人文の選択」 現代文演習	[前回からの継続] 志望校の過去問や、1・2年生の問題集を繰り返し解く	提出の必要はないが、問題を解くことに慣れておく
	[新規] 「カラー版 新国語便覧」のP462・463「現代文重要語彙」とP416～425「小論文必須テーマ」を読んで理解しておく	「現代文重要語彙」は、学校再開後に折を見て確認テストを実施する
「人文の選択」 国語教養	[前回からの継続] 新聞やネットニュースなどを読み、世の中で起きている出来事について知り、自分の考え・意見をまとめる	提出の必要はないが、世の中の出来事に対して意見や考えを持つ力をつけておく
	[新規] 「カラー版 新国語便覧」のP456～459の「慣用句」・「日本のことわざ」に取り組む	学校再開後に折を見て確認テストを実施する
「人文の選択」 国語表現	[新規] 「カラー版 新国語便覧」のP460・461「敬語の使い方」に取り組む	学校再開後に折を見て確認テストを実施する
「人文の選択」 現代文講読	[新規] 小説(物語)を一冊以上読む(家にあるものでよい) ホームページ上の〈3年生専用ページ〉・〈各教科より〉・【国語】にある「現代文講読」に「読書シート」あり	読書シート(プリントアウト)、ノートやルーズリーフに書き込み、学校再開後に提出する

社会科休校中の課題（5月10日まで）

※注意※今回の課題は4月19日までの「学習のめやす」とは違い、学校再開後に提出する必要があるものや確認テストを行うものもあります。必ず各自確認を下さい。

下記の課題は、4月19日までの課題の範囲とほぼ同じか、それに+αされた範囲となっています。

これまでは「学習のめやす」でしたが、各科目の指示（提出の有無など）を確認して、再開後スムーズに授業に取り組めるように、各自課題に取り組んでください。

3 年 生	政経（文理）	①問題集『スタディーノート政治経済』P66-69（教科書 P114-120）	<input checked="" type="checkbox"/> 問題集は学校再開後に、政治経済の授業で提出してください。 ※問題集へ書き込みをしてもよし、ノートやルーズリーフへ書いてもよい。
		②問題集『スタディーノート政治経済』P4-27（教科書 P5-52、資料集 P12-93 参照）	
		①②の内容の理解に努め、やり遂げること。	<input checked="" type="checkbox"/> この課題に取り組んだうえで授業を進めていきます
		政治分野の復習もしましょう。政治と経済は深くつながっています。	
	世界史・日本史	次のページを参照してください	

日本史B学習にあたって(特別・人文クラス)

授業に関する重要なことです。
よく読んでおいてください。

1 学校休業中の日本史B学習について

課題(提出が必要)

「ウィニングコンパス」P.1~27です。こちらは学校再開後に提出してください。
(リポートノートに解いて提出してもよい)

課題に対するの自学習(自主的に取り組み、理解を深めてください)

以下の範囲の学習プリント・学習動画をHPに掲載する予定なので、随時確認をしてください。

※ 教科書 P.34~67(資料集 P.50~89)が以下の内容の該当範囲です。

※ この範囲は本来であれば 4/7~5/10 までの授業範囲となります。学校再開後は、この続きから授業を開始しますので、各自しっかりと学習に臨んでください。

プリント①~⑧

- ① 飛鳥時代(6、7世紀の日本と東アジア)
- ② 飛鳥時代(律令国家の形成)
- ③ 律令国家の構築
- ④ 律令国家のしくみ(中央・地方)
- ⑤ 貴族の特権と刑罰・班田収授法・律令税制
- ⑥ 大宝律令の制定と奈良時代のはじまり
- ⑦ 奈良時代の政治
- ⑧ 平安時代初期の政治

学習補充のために、各プリントに対応した動画配信(各約20分程度)をする予定です。
それを視聴し、自学自習に努めてください。

+ 確認問題 (こちらもHPにアップ予定)

2 注意事項

学校再開後の授業について

301・305 は山下、304・3067 は矢後が授業を行います。飛鳥時代~平安時代初期(教科書 P.34~67)の範囲は学校再開後の定期考査の範囲(時期未定)となる予定です。
飛鳥時代以前の範囲の扱いについては、学校再開後、担当教員から連絡します。

動画について

動画は富高生に向けて限定公開されています。他に転載したり、URL を公開したりすることが決していないようにしてください。また、動画は視聴することが望ましいですが見ることができない等で、学校再開後に視聴する希望がある場合は、別途相談をしてください。

プリント(①~⑧)について

こちらも転載等一切禁止です。なお、プリントは学校再開後に提出等の必要はありません。プリントアウトが可能ならば、手元にプリントを用意して使用するようにしてください。

3 最後に

・疑問や質問があれば、学校あてにメールを送ってください(tomida1975@gmail.com)。
その際、自分の学年組番号と氏名を入れてください。

しっかりと学習して、受験の準備や自分自身の成長につなげてください。
例年以上に、今の時間の使い方が人生に大きく影響すると思います。
教室で会える日を楽しみにしています。

世界史選択者（特別・人文）

1 動画の対象は3年生で世界史を選択している全ての生徒です。

重要！！

2 この動画は富高生に向けて限定されているものです。校外の生徒や人物に URL を展開することは決してしないように。出版社など多くの方々に協力をいただいて成立しています。問題が起きれば、一切このような授業配信はできなくなります。動画を画面録画したもの・添付資料の転載も絶対禁止です。

3 予定（タイトルは鬼頭が個人的につけていますので、教科書とは異なります。）

- 1 「人類の誕生」（P10～13）
- 2 「メソポタミア文明」（P16～20 2行目）
- 3 「エジプト文明」（P20 3行目～P21 11行目）
- 4 「東地中海世界」（P21 12行目～P23 2行目）
- 5 「オリエントの統一」（P23 3行目～P25）
- 6 「エーゲ文明とポリスの成立」（P28 7行目～P31 1行目）
- 7 「スパルタとアテネ」（P31～P33）
- 8 「アテネの繁栄とポリスの変容」（P33～P35 12行目）
- 9 「ギリシア文化」（P36 12行目～P38）
- 10 「ヘレニズム時代」（P35 11行目～P36 11行目
・ P39～P40 3行目）

5月10日までの授業分として授業配信動画を作成します。それを見て自学自習を必ず行うこと。
動画を見た後に、ウィニングコンパスに取り組むと効果的です。

- 11 「ローマ共和政の成立」
- 12 「地中海世界の統一と社会の変容」
- 13 「内乱の一世紀」
- 14 「共和政から帝政へ」
- 15 「キリスト教の成立と発展」
- 16 「ローマ帝国の変容と滅亡」

※鬼頭の世界史は全60講座です。

5月11日の学校再開以降は
11「ローマ共和政の成立」（P40）から授業再開
学校が再開しない場合には、以降も授業配信動画を作成します。

4 再開後

301は西垣先生が授業を行います。

305・306・307の生徒は鬼頭が授業を行います。

305・306・307の生徒は再開後に動画の範囲の確認テストを行います。

疑問や質問があれば、学校あてにメールを送ってください。その際に自分のクラス・氏名を必ず入れること。
またなんらかの事情で動画が視聴できない人も申し出なさい。

しっかりと学習して、受験の準備や自分自身の成長につなげてください。

例年以上に、今の時間の使い方が人生に大きく影響すると思います。

教室で会える日を楽しみにしています。

英語科より 休校中の課題

新3年

休校延長に伴い、予定されていた学力・実力考査は実施しません

【提出課題の確認】（2月中に配付済み）

①『スクランブル英文法・語法』 pp.44-195 を読み、理解して覚える。

☞ 配布された問題に解答し、解答用紙のみを提出

②『英単語ターゲット1400』の単語番号1101-1100

☞ 配布されたプリントに意味と英語を書き、覚える

①は英表Ⅱで、②はコミュ英Ⅲの授業で提出。（成績に加えます）

→学力・実力考査は実施しませんが、上記課題のチェック問題を各授業で実施する方向で検討しています。

・スタディサポート活用 BOOK スタディチャージ(国・数・英) ☞ 担任へ提出 **5/12(火)実施予定**

【休校中に取り組んでいきたいこと】 大学受験対策の基礎固めを！

新たに提出してもらう課題は設定しません。以下の表を参考に、定期的に学習に励んでいきましょう。

科目	使用教材	学習方法
1・2年生 の復習	ターゲット1400	一週間で100語ずつを目標に単語を覚えていく。 (例)4/13~19はNo.1~100、4/20~26はNo.101~200、 4/27~5/3はNo.201~300、など 覚えるコツ 音読と五感をフル活用し、とにかく 反復 ターゲットの音声ファイルがダウンロードできるので活用を。(ターゲット1400p.13参照)
	総合英語 Vision Quest	受験用問題集『スクランブル英文法・語法』に取り組む前に、改めて基本的な文法知識を一通り(できれば何度も)復習し、苦手分野の克服に取り組み、受験に対応できる英文法の土台をしっかりと作っておく。
	<まとめ> <u>習慣化を目指そう&苦手分野の克服を!</u> 単語学習は毎日必ず取り組もう。文法はこれからの英語学習の礎になるため、比較的 時間のある今のうちにしっかりやり直しておきたい。また、GTEC の問題にも再挑戦して みよう。	

コミュ 英Ⅲ	MY WAY ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ(教科書)	①本文の音読 ②本文の和訳(+書き写し) ③教科書にある問題を解く →①は英語学習においては必須。感覚が鈍らないように1日10分は声に出しておきたい。教科書だけでなくターゲットや文法学習の時にも音読する癖をつけておこう。 →②、③は余力がある人は挑戦したい。特に和訳は英語の総合力が必要です。
	ターゲット1400	授業開始後は単語番号1101(p.286)から毎週単語テスト有り。
	(301)Skill Builder (302・303) View Point Advanced	授業では最初から順番に扱う予定です。 授業中に問題を解く時間は設定せず、宿題として出されます。 今のうちに予習としてどんどん問題に取り組んでおきましょう。
英表Ⅱ	総合英語 VISION QUEST	第3章時制(pp.59-74)⇒確認問題 pp.552-553 第20章名詞(pp.427-446)⇒確認問題 pp.596-597 第21章冠詞(pp.447-464)⇒確認問題 pp.598-599
	スクランブル英文法・語法	第1章時制(pp.44-53) 第16章名詞・冠詞の語法(pp.234-255)
	学校再開後に授業内で上記の範囲の小テストを行います。受験のための学習にもなります。	
英語応用 演習・ 英語総合	UNITE 英語総合 問題集 STAGE 4	授業では最初から順番に扱う予定です。 授業中に問題を解く時間は設定せず、宿題として出されます。今のうちに予習としてどんどん問題に取り組んでおきましょう。 テキストに直接記入せず、提出用サポートノートを利用すること。 ☞QRコードを読み込むと音声を聴くことができます。ぜひ活用を!
自主学習 のすすめ	志望校の過去問を チェック	自分の志望校の問題の傾向や内容を今のうちに確認し、それに合わせた学習計画を立てましょう。(例:長文対策としてまず単語力をつける・基礎知識を蓄えるため新聞を読む など。今すぐ受験問題を解答する必要はありません)
	英検	<u>2級・準2級を取得しておく</u> と、入試に活用できます。 <u>大学によっては英検取得が推薦入試やAO入試の条件になっている場合もあります</u> 。今年度の英検申し込みや実施については英検協会のホームページを、各大学の英検利用については各大学へ問い合わせを。 また、英検の問題集は受験対策としてもとても効果的です。(受験対策は英検と単語帳と過去問だけで十分という意見も多数) 安定した英語力育成にはとても効果があるので、おすすめです。
	英作文(2行日記)	英語で日記をつけてみよう。復習した文法事項やターゲットで学習した単語を実際に使って英語を使いこなす力の定着を図ろう。 ☞ <u>日記用のプリントを用意してあるので、学年のトップページからダウンロードして利用してください。</u>